

『アニメーションアトラス 人体のしくみ』

学生の“アタマ”を 知的に刺激する ダイナミックな教材



日本語版監修：松村譲児／定価 31,500 円(DVD-VIDEO. 本体 30,000 円+税 5%)
発行：テクノミック／TEL：03-3538-2531／<http://www.technomics.co.jp>

「テキストが難しい」「専門用語がたくさんあり、混乱した」「教科書や講義のスライドやプリントは平面で、しかも静止している状態なので、方向性、立体感そして動きがわかりにくい」――。

これらは、初めて『人体の構造と機能』の講義を受けた学生たちの意見・感想の中で多くを占める声です。常日頃、このような意見・感想をもらい、その意見を解消すべく、講義の中で、人体の構造と機能に関して、構造と機能のつながりを重視しつつ、人体ということを学生一人ひとりの「アタマ」の中にイメージしてもらうために、わかりやすい説明を心がけ、話しているつもりですが、テキストやスライドだけではどうしても伝えきれないものがありました。

この「アニメーションアトラス 人体のしくみ」は医療を学ぶ学生が、その導入として人体のしくみの全体像をつかみ、人の身体に興味を持つ、そして実際の学校で行われている講義につなげていくために必要な内容が網羅されています。CGアニメーションが使われていることで、より立体的で、動きのある人体の様子がわかりやすくダイナミックに伝わってきます。内容として、「骨格と筋肉」「呼吸」「心臓と血液」「消化」「神経」「排出」および「生殖」と大きな項目で示されていますが、それぞれ、その項目の中身は理解しやすい、そして、凝集したかたちでの構成となっています。たとえ

ば、「消化する」ということに関して、“食物が口から入り、消化管のどこで、どのような処理を受けていくのか”ということ、例えを用いながらわかりやすく説明してくれています。食物が気管に入らず、食道に入っていく様子なども、どのようなしくみになっているか理解できるよう動画を使って解説されています。それだけでなく、“食べるということ”、これは「人の体にとってどういう意味がある営みなのか」ということも7分ほどの内容の中で示してくれています。さらに、「この部分はどのようにになっているのだろう？」という知的好奇心をくすぐるようにも作られたDVDです。

医療を目指す学生の教育だけにとどまらず、すべての人が健康的に生活し、自分で自身の健康を守るためには、まずは自分の身体について理解することが必要です。もちろん、このDVD教材だけで医療者として学べきすべての知識が含まれているかと言えば、不足している部分ももちろんあります。しかし「全体像をつかむ」、人体の構造と機能に対して「知的好奇心を刺激する」などの面で、学生がこれから自らが学習を行っていくために、また、学習内容を自分の「アタマ」で統合して理解していくうえでの必要な要素を兼ね備えているすぐれた教材であり、また一般の方々に自分の身体への理解を促す教材としても有用な内容が含まれていると言えるでしょう。